15年ぶりに日米合同訓練
御殿場・東富士演習場

8月29日、沼津今沢海岸で日米合同訓練が行われ、LCAC（エア・クッション型揚陸艦）による上陸訓練が行われた。今回の訓練は9月3日に小田原で行われる首都圏総合防災訓練に参加するための訓練と聞いていたが、とても防災訓練とは思えない日米共同軍事訓練そのものだった。（9月5日にも訓練が行われた）

結局は中止になったが、東富士演習場では、9月10日・11日の7時～22時、オスプレイ6機の発着訓練が行われる予定だった。また12日～22日は日米合同訓練、24日～10月4日（この間の9日間）は、沖縄県道１０４号線越え実弾射撃訓練（沖縄の負担軽減措置として沖縄県外の演習場で分散実施されている）も行われ、東富士演習場のこの1カ月は、まるで米軍基地そのものである。そもそも日米合同訓練は、１９８１年東富士演習場での通信訓練から始まり、全国へと拡大していった。その後、東富士演習場では7回実施しているが、２００２年を最後に現在まで行われてこなかった。今回の計画は15年ぶりであり、「使用協定」では認めていない日米合同訓練をなぜこの時期に東富士で行おうとしているのか？

低空飛行・騒音などの苦情は住んでいる市町の役所に連絡しよう。「オスプレイに反対する東富士住民の会」では、通告された訓練の内容に違反がないか監視行動を行っている。

〈KN〉

摘果みかんで ジュース作り

投書　宗篤

“青みかん　滴る汗が　なりかわり”

自然と戯れるのが好きで汗まみれが癖になる。摘果みかんの利用はあまりされていないが、ジュースは酸味と香りが他にはない美味しさ。疲れた時に飲むと元気が出る。これも無農薬栽培だからこそ、安心して作れる、恵み。

時折有志数人が集まる。一人はナイフ、二人はステンレスハンドジューサー、全体を見ながら火入れ&瓶詰めするリーダー。その場のメンツでパッと分担してお互いにペースを合わせる。絞っていく。スピードが上がってどんどん仕事が片付いていく。慣れてくるとディスカッション。気づけば夕暮れ。機械仕掛けにはとてもプログラムできないこの動き。この一体感、感覚がLOVE。人が皆備えてるフリーなエネルギーだろう。ガンガン使っていこう。僕らはオーガニックで暮らし、余剰した作物、捨てられている作物を加工生産していく。行き過ぎた機械化ではなく、暴走気味のPC化でもなく、これからは手工業。エブリデイ農ライフ！

秋深まる果汁集め組どなたでも是非参加ください。

連絡は０ＰＦ　０５５-９１９-５５５２　下の広告欄をみてね！

8月企画
すばなしの会

去る8月9日に、市民ひろば夏のイベントとして「すばなしの会」を開催。語り手は、佐賀すばなしの会の堤早百合さん。

すばなしとは、挿絵がある本を見ながらおはなしを聞く絵本の読み聞かせスタイルとは異なり、語りだけのおはなしを、語り手の声と表情をたよりに静かにじっくりと聞きます。一人一人がおはなしの場面を自由に思い描きそこから創造されゆくことに、すばなしの奥深さがあります。

「すばなし会」は東京、神奈川からの来場者を含め、小・中学生7名を含め総勢25名ほどの賑やかな会となりました。

プログラム第一部は小学生からのおはなし会。おおかみと七ひきの子やぎを始めとする三話で40分間。第二部は大人のためのおはなし会で40分間。こちらは事前に市民ひろばより方言を使ったお話を、とのリクエストで、ぼんさんのお礼という福岡の民話、熊本の昔話など二話をされました。

以下は、寄せられた感想の一部抜粋です。

「登場人物や物を想像しながら話を聞くのが楽しかった。目で見ながら話を聞くのも楽しいし、想像しながら話を聞くのもいいな、と感じた（小学生）」

「お話がおもしろくてとても聞きやすかった（小学生）」「声の力、言葉の力、気持ちの力を感じました」「方言でのお話、とても良かったです。耳で聞くというのもお話の楽しみ方の一つと気づきました」

「お話の中から頭の中で広がっていき想像が膨らんで良かった」

「美しい日本語、方言がすばらしかったです。お話を聞いているだけでとても気持ちがおだやかになり豊かな時間をすごすことができました」「子供もひきつけられて一体となってお話が聞けてとてもよかったです。すばなしということばを初めて聞きました」「手・足の遊びも、リラックスして気持ちの切り替えができて楽しかった、特別な世界に入り、雰囲気を味わいました。深さが本の読み聞かせとは別で、すごい感情の変化とお話の内容が想像できてとてもよかった」「とても優しい声で心にしみわたるようだった。このようなお話をずっと聞いてみたいと思っていた。子どもにおはなしのろうそくを読み聞かせていただきました。すばなしは初めてでしたが、子供と一緒に参加できていい思い出ができました。ありがとうございました」などなど。

とてもよかったので再企画をとの声も聞かれ大変ご好評をいただきました。

〈のり〉

本棚便り（13）

間宮　緑

『余命10年』
小坂流加
文芸社文庫NEO

二十歳の短大生だった茉莉は、病気のため長期に亘って入院していた。治療法が見つかっていない難病のため、発症して10年以上生きられた人はいないという。同じ病院で同じ病気の患者だった礼子の死を目の当たりにした茉莉は、未来を思い描くことを諦めることで死への恐怖から逃れようと決める。二年後、退院した茉莉は、コスプレが趣味の友人・沙苗と再会したことで、一度は諦めていた漫画やアニメの世界に再び強く惹かれてゆく。生きる気力が湧くことで却って死がつらくなるという思いと、生き

ることを楽しみたいという思いとのあいだで心が揺れる。そんな折に、小学校の同窓生・和人と同窓会で再会し、次第に恋に落ちてゆく。

同じ病気の患者だった礼子の言葉は、残された10年間をどう生きるかという茉莉の行動に大きな影響を与えている。茉莉は、礼子が言えずに後悔したという三つの言葉「ありがとう」「ごめんね」「好きです」を、自分が言えずにいた人たちに伝えてゆく。病気について告げられず、胸にしまった心の声を、礼子の勧めにしたがってノートに書き留めてゆく。

三人称で語られる物語だが、それぞれの章の最後に、ノートに綴られた茉莉の心の声が記されている。そこでは、家族や友達、恋人を予約を入れればスピーディーに取り寄せてくれ、来たらすぐに電話で教えてくれる。このような文盛堂書店ならではのきめ細やかなサービスのおかげで売り手と買い手の心の交流は存続している。三島市地元民の生活に根ざしたありがたい書店である。

〈のり〉

営業時間などは下の広告欄をご参照ください　―なんと休みは元旦のみ！

ひろばおすすめshop
文盛堂書店

三島商店街中ほどにある文盛堂書店は、三島市商店街の主要メンバーだ。

昔はおこづかいが手に入ったらお気に入りの月刊本、例えば小学〇年生、のような本を買いに書店に走った。お目当てのものを手にする喜びはいつの時代も変わらない。

時代は変わり、今や本の流通もインターネットに頼る時代。しかし書店に深く影響を与えるようなことはよくあることだ。書店の魅力は具体的に手にとって本を見比べることが出来、買い手は納得して能動的に買う。よって書店で購入する満足度は非常に高い。

もし購入したい本が店頭になくても、文盛堂では

薬効のある身近な植物
イノコヅチ

ヒユ科イノコヅチ属の多年草。夏から秋にかけゴマぐらいの実が服につく。漢名の牛膝（ごしつ）は、茎の節が牛の膝に似ているのでこの名がある。二千年前に書かれたとされる神農本草に毎日食べてもよい薬草の一つとある。若い葉は味に癖がなく天ぷら、バター炒め、おひたし等どんな料理にも使える。薬用の牛膝は根を乾燥させたもので、利尿、浄血作用があり、5～10gを水五百ccで煎じ、1日3回食間に服用。月経不順等の婦人病、神経痛、関節痛にも効き目があるが、子宮収縮作用があり妊婦には危険とされるので要注意。根もゴボウに似て食用できる。

＊春の七草は有名だが秋にもある。「萩の花 尾花葛花なでしこの花 をみなへしまた藤袴 朝顔（桔梗のこと）の花」。ちなみに七草がゆにして食べる春と違い秋は食べないが、薬草が主で薬の成分エキスになるものがある。だからと言ってむやみに食べると中毒おこしたり毒があったりもするから要注意。

〈T〉

近隣の自治体情報

【長泉町】県議会議員の補選（清水町・長泉町選挙区）
定員1名　9月17日
町議会議員選挙
定員16名　9月17日
町長選挙　9月17日

【清水町】県議会議員の補選（清水町・長泉町選挙区）　9月17日

【裾野市】議会の大切さに気付いた市民らが「もっとあなたを知りたいの裾野市議会」を9月9日に開催した

【沼津市】昨年末には議会について市民が話し合う「見た後会」が発足し、積極的に市民に議会参加を呼び掛けている。議会に対し要望書を提出し、傍聴環境の改善などを求めた。

【御殿場市】4月に免震構造の市役所東館がオープン。しかし、議会の傍聴は子連れの方には不便になったとの声もある。

【三島市】昨年度決算、補正予算審議　9月26日まで

風下の会
映画と学習会
10月21日(土)
13:30～
会場：市民ひろば
参加費無料
1．DVDを観る
・放射線のホントの話
・チェルノブイリ
28年目の子どもたち
2．意見交換会
・放射線防止法の制定に向けて
主　催：原発震災を防ぐ風下の会
連絡先：090-5009-3640（堀）

OrangeParkFarm
無農薬栽培
極早生（青切り）みかん
販売始めました！
1kg　500円（送料別）
青みかんは…
ポリフェノールの一種であるヘスペリジンを豊富に含みアレルギー抑制効果があるといわれています
・そのままで・ジュース・お料理に！
ご連絡下さい
O・P・F　055-919-5552（宗）

文盛堂書店
定期購読の雑誌等、配達承ります
営業時間　9:30～19:00
住　所　三島市中央町2－37（中央町商店街）
電　話　055－975－4229
FAX　055－972－3319
定休日　元旦
http://www.e-hon.ne.jp/bec/SHOP52033

ひろばパソコン教室のご案内
デジカメ　iPad
毎週水曜日　午後7時～8時半
三島市民生涯学習センター
５Ｆ（パソコン教室）
または、市民ひろばにて
1回1000円
【個別指導対応】
iPad、スマホの使い方、ワード、エクセル、デジカメ、画像処理、3DCADの使い方等
連絡先：080-3636-0168（原田）

労働相談受け付けます！
三島ふれあいユニオン
首切り解雇、残業代未払い
職場でのパワハラ・セクハラ
ひとりで悩まないで相談してください
三島ふれあいユニオンは
全力であなたをサポートします
電　話：090-4216-8417
Eメール：hrwsiys@ny.thn.ne.jp

。